

社会福祉学科			介護福祉 専攻			
科目名: 福祉と音楽			担当教員 氏名: 関根 双葉			
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考	
1	2年次 前期	専門科目	演習	選択	介護福祉士国家試験受験資格(選択)	
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:						
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
音楽の療法的意義を学び、歌う、楽器を鳴らす等の演習を通して自ら音楽の効果を感じ、さらに適切な音楽の活用方法を習得する。また「ハンドチャイム合奏」「オリジナルファイル作成」「花を生ける」演習により人が持つ「美意識」「個性」「スピリチュアリティ」に気づきを得る。これらを通して福祉に音楽の活用を推進する支援者を目指す。					音楽療法 統合医療 スピリチュアリティ 花 美意識 個性	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (福祉マトリックスで示される番号)		1. 2. 5. 6. 7. 8. 9. 10		
A 知識・理解力	音楽の療法的意義を理解する					
B 専門的技術	介護の一環に音楽を活用する方法を工夫し習得する。					
E 自己管理能力	自らを律して行動できる					
G 倫理観	スピリチュアリティ、個性、自己受容、美意識の気づきを得、深く人を理解する姿勢を身につける。					
H コミュニケーション力	音楽を介したコミュニケーションを感じ理解し深める。					
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学期および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 40 %	レポート: 40 %	発表: 10 %	実技試験: %	その他: 10 %		
特記事項: 「テスト」40%は、①配布資料より問題提出する ②授業を受け感じたこと、気づいたこと、考えていることを自由記述する。「レポート」は、2回提出 「発表」10%は、演習、ディスカッションによる評価 「その他」10%は、配布資料の整理と授業態度						
アクティブラーニング要素: 音楽レクレーションをグループ別に実演する。 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: テスト・レポートは授業終了後に実施する。発表は随時実施する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 正誤チェックをしてメッセージを添付し返却する。						
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)			
			学習内容	学習に必要な時間(分)		
①音楽療法について	日本の音楽療法		【予習】学年時「生活支援技術Ⅰ-②」復習【復習】実習体験振り返り	【予習】30分 【復習】30分		
②音楽の効果	音楽演習を通して理解する		【予習】「音楽とは」を考える 【復習】自分の音楽経験を振り返る	【予習】30分 【復習】30分		
③障害と音楽	事例を通して学ぶ		【予習】自らの馴染み音楽を整理 【復習】自分自身にとり音楽の意義とは	【予習】30分 【復習】30分		
④オリジナル・ファイル作成	個性・美意識を学ぶ		【予習】材料を用意する 【復習】ファイルに資料を整理する	【予習】30分 【復習】30分		
⑤人と美意識(花を生ける)	人・花・自然・音楽について気づきを得る		【予習】花により学ぶ意義を考える 【復習】花により感じたことを整理	【復習】60分		
⑥障害と音楽(音楽療法事例)	療法的意義を考え学ぶ		【予習】音楽療法について調べる 【復習】授業で体験した音楽の習得	【予習】30分 【復習】30分		
⑦障害と音楽(音楽療法事例)	療法的意義を考え学ぶ		【予習】音楽療法について調べる 【復習】授業で体験した音楽の習得	【予習】30分 【復習】30分		
⑧障害と音楽(音楽療法事例)	ディスカッション		【予習】音楽療法について調べる 【復習】レポート作成	【予習】30分 【復習】30分		
⑨音楽活用の実際(個性)	アセスメント		【予習】音楽療法について調べる 【復習】実習体験者をアセスメント	【予習】30分 【復習】30分		
⑩音楽活用の実際	高齢者に馴染みの音楽の習得		【予習】高齢者馴染み曲を調べる 【復習】授業で体験した音楽の習得	【予習】30分 【復習】30分		
⑪音楽活用の実際(施設内の日課における活用)	音楽の活用と工夫を考える		【予習】日課において活用法を考える 【復習】音楽と技術の習得	【予習】30分 【復習】30分		
⑫音楽活用の実際(グループレクレーション)	楽器、体操の活用と工夫		【予習】音楽体操を考える 【復習】音楽と技術の習得	【予習】30分 【復習】30分		
⑬音楽活用の実際(グループレクレーション)	音楽レクレーションのプログラミング		【予習】プログラミングと実施のための準備 【復習】音楽と技術の習得	【予習】30分 【復習】30分		
⑭音楽活用の実際(グループレクレーション)	音楽レクレーションのプログラミング		【予習】プログラミング 【復習】音楽と技術の習得	【予習】30分 【復習】30分		
⑮まとめ			【予習】授業全内容を確認	【予習】60分		
使用テキスト: 資料を配布します。			その他参考文献など: ・「認知症ケアと予防の音楽療法」(春秋社)佐々木和佳 伊志嶺理沙、二俣泉著 978-4-393-93546-0C0073 ・「介護予防+認知症予防プログラム・歌遊び・歌体操」(あおぞら音楽社)能村昭子 978-4-904437-15-5			
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): ・音楽演習、音楽療法事例、自らの経験を通して感じ気づきを得ることを望みます。 ・マイファイル作成、花を生ける演習のために材料費として400円程を集金します。						